

2026年度

助産別科

入学者選抜問題

小児看護学

試験開始の合図があるまでに、次の注意事項をよく読んでください。

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。
2. 解答用紙は、マーク用解答用紙と記述用解答用紙が両面に印刷されています。
マーク式の問題はマーク用解答用紙に以下の例のようにマークしてください。
(例)

解答										
1	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
2	①	②	③	●	●	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

※各問題に解答の数を示しています。それ以外の答えの数をマークしても正解にはなりません。

記述式の問題は記述用解答用紙に記入してください。

3. 机の上には、受験票・鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り（電動式は除く）・時計（時計機能だけのもの）・眼鏡以外のものは置かないでください。
 4. 問題・解答用紙の両方に必ず受験番号・氏名を記入してください。また、受験番号をマークしてください。提出の前には記入漏れがないか再度確認してください。
 5. 問題は全問解答必須です。
 6. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・ページの落丁・乱丁に気付いた場合、また問題の内容について質問などのある場合には、手を挙げて監督者に知らせてください。
 7. 問題冊子の余白等は適宜利用して構いません。
 8. 配布された問題・解答用紙は試験終了後回収しますので、持ち帰らないでください。
- ◇携帯電話は、電源を切ったうえで鞆の中にしまってください。

受験 番号							氏 名	

【問題1】 子どもの成長・発達における臨界期について正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 諸機能の獲得・成熟を決定づける時期
2. 遺伝的因子による影響が発現しやすい時期
3. 成長・発達のスピードが緩やかになる時期
4. 発達検査において通過率が90%となる時期

【問題2】 エリクソンによる幼児後期の発達課題はどれか。1つ選べ。

1. 勤勉性
2. 自律性
3. 自主性
4. 基本的信頼

【問題3】 身体発育の計算式で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. カウプ指数＝体重(g)÷(身長(cm))²×10⁷
2. カウプ指数＝体重(g)÷(身長(cm))³×10
3. ローレル指数＝体重(kg)÷身長(cm)³×10⁷
4. ローレル指数＝体重(kg)÷身長(cm)²×10³

【問題4】 ピアジェ, J. の認知発達理論において具体的操作の段階はどれか。1つ選べ。

1. 0～2歳
2. 2～7歳
3. 7～11歳
4. 11歳以上

【問題5】 学童が1日に必要とする体重1kg当たりの水分量はどれか。1つ選べ。

1. 40 mL
2. 60 mL
3. 100 mL
4. 150 mL

【問題6】 Aちゃん（5歳、女児）は高熱と咳で父親とともに小児科外来を受診し、診察の結果、処置室で採血を行うことになった。看護師の対応で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 「この検査は痛くないよ」と伝える
2. 処置前に父親にのみ採血の説明をする
3. 「動かなければ1回で終わる」と伝える
4. 実施前に「何か聞きたいことないかな」と尋ねる

【問題7】 「学校保健安全法施行規則」において第三種に分類されているものはどれか。1つ選べ。

1. 百日咳
2. ジフテリア
3. 流行性角結膜炎
4. インフルエンザ

【問題8】 胸囲の測定について適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 乳幼児は座位でおこなう
2. 上半身はシャツを着けてプライバシーの保護に努める
3. 乳房が発達している女児は巻尺を乳頭直下と肩甲骨直下を巻いて測定する
4. 巻尺を前面は乳頭直上部を背面は肩甲骨直上部を通るように水平に巻き測定する

【問題9】 腸重積の乳幼児の便の色はどれか。1つ選べ。

1. 黄色泥状
2. 海苔の佃煮様
3. 米のとぎ汁様
4. いちごゼリー様

【問題10】 右左短絡群の先天性心疾患はどれか。1つ選べ。

1. 心室中隔欠損
2. 動脈管開存症
3. 房室中隔欠損
4. Fallot〈ファロー〉四徴症

【問題11】 先天異常で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 軟骨無形成症は高身長になる
2. Turner〈ターナー〉症候群は高身長になる
3. Klinefelter〈クラインフェルター〉症候群は低身長になる
4. Pierre Robin〈ピエール・ロバン〉症候群は小顎症がある

【問題12】 乳児の心肺蘇生で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 心臓マッサージは60回/分を目安に行う
2. 心臓マッサージは胸骨中央下部を圧迫する
3. 心臓マッサージ3回につき1回人工呼吸をする
4. 心臓マッサージは実施者の示指と中指とで行う

【問題13】 陽圧に保った個室隔離が最も必要な状態はどれか。1つ選べ。

1. 排菌状態
2. 骨髄移植
3. 腸管出血
4. 低酸素血症

【問題14】 一次性の夜尿症で通院中の8歳の男児。保護者への生活のアドバイスで**適切でない**のはどれか。
1つ選べ。

1. 規則正しい生活をする
2. 1日に飲む水分量を減らす
3. おねしょをしても叱らない
4. 夜中は無理にトイレに起こさない

【問題15】 小児の痛みについて正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 過去の痛みの経験に関する情報を得る
2. 非薬物療法よりも薬物療法を優先する
3. 乳児にはフェイススケールを使用する
4. 学童には生理学的・行動学的にアセスメントする

【問題16】 アタッチメント（愛着）の成立に必要な関わりはどれか。1つ選べ。

1. あいさつを教える
2. 早寝、早起を習慣づける
3. おともだちを囁んだら叱る
4. 泣いているときは抱きあげる

【問題17】 大泉門の説明で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 生後数カ月は縮小する
2. 陥没している場合は脱水を疑う
3. 生後6か月くらいまでに閉じる
4. 後頭骨と頭頂骨に囲まれた部分である

【問題18】 学童期の肥満について正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 肥満傾向児は男子より女子が多い
2. 肥満傾向児は高学年より低学年が多い
3. 肥満傾向児は肥満度20%以上と定義される
4. 原発性肥満では、遺伝や内分泌系等の精密検査を行う

【問題19】 児童虐待の発生予防や早期発見の対応として正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 里親委託
2. 乳児家庭全戸訪問
3. 親子関係の再構築
4. 18歳以上の子どもの自立支援

【問題20】 小児救急医療について適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. レスパイトケアの充実
2. 小児救急医療体制の充実
3. 小児科医の救急処置の熟練
4. 小児救急認定看護師制度の発足

【問題21】 乳幼児発育曲線における 10 パーセンタイル値で正しいのはどれか。1 つ選べ。

1. 前回測定値と比べ 10% 増加した
2. 身長と体重の比が 10% を示している
3. 同年齢で同性の児の平均よりも 10% 小さい
4. 全体を 100 として小さいほうから 10 番目にあたる

【問題22】 小児の睡眠の特徴で正しいのはどれか。1 つ選べ。

1. 乳児の睡眠は单相性である
2. 成長に伴いレム睡眠が減少する
3. 9 歳ころから成人と同じ睡眠覚醒リズムになる
4. 新生児の全睡眠におけるレム睡眠の割合は約 30% である

【問題23】 乳幼児の言語発達について正しいのはどれか。1 つ選べ。

1. 初語が出るのは生後 6 か月ごろである
2. 3～4 歳では助詞を使って 3 語文を話すようになる
3. 生後 10 か月～1 歳半で 2 語文を話せるようになる
4. 1 歳過ぎるころには「どうして」など質問するようになる

【問題24】 幼児の自己中心性について正しいのはどれか。1 つ選べ。

1. 6～7 歳ごろからにみられることがある
2. 自己中心性は他児の思いや意図を無視して自分の欲求を満たすことである
3. 自己中心性がみられる児は協調性や思いやりを欠いた人格が形成されやすい
4. 自分の見えているものが全てであり他者同一であり、他者の視点の認識がない

【問題25】 児の免疫に関する説明で適切でないのはどれか。1 つ選べ。

1. 出生後は母乳から分泌型 IgA を受け取る
2. 胎児期は胎盤を通じて母体から IgM を受け取る
3. 母体由来の IgG は生後 6 か月ころまでに消失する
4. 児自身の IgG は 5～6 歳ごろ成人と同じレベルに達する

【問題26】 乳児が窒息を起こしやすい**解剖学的特徴でない**のはどれか。1つ選べ。

1. 鼻腔の間隙が狭い
2. 気道の直径が小さい
3. 喉頭蓋の位置が低い
4. 口腔内での舌の割合が大きい

【問題27】 血管性紫斑病の説明で**適切でない**のはどれか。1つ選べ。

1. 3～7歳の児に好発する
2. 約60%で先行感染を認める
3. 紫斑は下肢伸側、膝、足に左右対称にあらわれる
4. 抹消血中の血小板の減少と凝固系の異常がみとめられる

【問題28】 チック症群の説明で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 運動チックと音声チックがある
2. クロニジンなどの薬物療法をおこなう
3. トゥレット症は軽症の単発性チックである
4. DSM-5では精神発達症候群に位置づけられる

【問題29】 新生児の体重・身長・在胎週数についての説明で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. light-for-date 児はやせていて身長も低い
2. 1,000 g未満の児を極低出生体重児という
3. 1,500 g未満の児を超低出生体重児という
4. 在胎37週未満で出生した児を早産児という

【問題30】 骨の発育について**適切でない**のはどれか。1つ選べ。

1. 成人では8個になる
2. 骨の成熟には個人差や男女差はない
3. 年齢数に1を加えた数、または年齢数に等しい
4. 骨年齢は骨の成熟の程度を年齢の単位であらわす

【問題31】 学童期・思春期の気管支喘息の子どもの指導で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 「喘息日誌を続けよう」
2. 「体育の授業は見学しましょう」
3. 「発作が起きたら直ちに受診しましょう」
4. 「発作や自覚症状がなくなるまでお薬を止めないようにしよう」

【問題32】 改訂版デンバー式発達スクリーニング検査について正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 適応年齢は1～6歳の幼児期である
2. 25, 50, 75, 100の到達レベルが明記されている
3. 評価は、「正常」「疑い」「判定不能」で示される
4. 「個人―適応」「言語」「粗大運動」「社会」の領域がある

【問題33】 胎児循環において大動脈と肺動脈をつないでいるのはどれか。1つ選べ。

1. 卵円孔
2. 動脈管
3. 静脈管
4. 臍動脈

【問題34】 麻疹についての説明で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. いちご舌
2. 頸部リンパ節の腫脹
3. 回復期の色素沈着する
4. 合併症では脳炎が6,000人に1人みられる

【問題35】 乳児に水薬を与薬する方法で適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. スポイトで与える
2. スプーンで与える
3. 人工乳に混ぜて飲ませる
4. 乳首に入れて吸啜させる

【問題36】 児童福祉法の公費負担制度で医療費助成でないのはどれか。2つ選べ。

1. 障害児自立支援医療
2. 結核児童療育医療
3. 小児慢性特定疾病
4. 未熟児養育医療
5. 自立支援医療

【問題37】 乳児死亡について誤っているのはどれか。2つ選べ。

1. 令和5年乳児死亡の原因の1番は先天奇形・変形及び染色体異常である
2. 統計上の算出では分母を「出生数+死産数」とする
3. 国際比較においてはわが国が1番低率である
4. 令和5年の乳児死亡率は0.6である
5. 乳児死亡は社会状態を反映する

【問題38】 子どもの年齢に応じた血圧測定のためのマンシェットの幅について、3歳未満の幼児に適切なものはどれか。1つ選べ。

1. 3 cm
2. 5 cm
3. 7 cm
4. 9 cm

【問題39】 B君（生後8か月、男児）。3日前から発熱、側眼球結膜の充血と頸部リンパ節腫脹の症状があり、小児科を受診した。その後川崎病と診断され入院となった。川崎病の症状として入院時点でみられる可能性があるのはどれか。1つ選べ。

1. 不定形発疹
2. 眼瞼の浮腫
3. 指先の膜様落屑
4. 頬部粘膜のコプリック斑

【問題40】 小児期の呼吸器系の特徴で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 5歳ころに胸式呼吸から腹式呼吸になる
2. 新生児は鼻閉により呼吸困難を起こしやすい
3. 呼吸数が成人の呼吸数に近くなるのは4歳ころである
4. 乳児期の胸郭の横断面は、前後径より左右径が大きい

【問題41】 学童期の運動について正しいのはどれか。1つ選べ。

1. ケンケンができるようになる
2. 運動能力の発達には個人差がない
3. 体力テストの合計点は上昇している
4. 好きなスポーツを選択するようになる

【問題42】 Aちゃん（生後6か月、男児）は、発育と発達に遅れはない。BCG接種後にコッホ現象がみられた。コッホ現象の説明で正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 放置すると全身に広がる
2. 通常起こりうる副反応である
3. アナフィラキシー症状である
4. 結核に感染している可能性がある

次の文を読み〔問題43〕〔問題44〕〔問題45〕に答えなさい。

Aちゃん（9歳、女兒）は、両親と3人暮らし。1週間前より、喉の渇きから水やジュースを多量に飲むようになり、夜間もトイレに行くようになった。学校でも体のだるさを訴え、保健室で休むことが多くなっていった。本日、学校からの帰宅途中に嘔気、嘔吐が出現後、意識を消失し倒れたため、同級生が慌てて近くにいた人に助けを求め、救急車で近くの総合病院に救急搬送された。その後、連絡を受けたAちゃんの母親が病院に駆けつけた。血液検査データでは、随時血糖値 560 mg / dℓ、HbA1c 9.3%。尿糖（4+）、尿ケトン体（3+）。血液ガス分析で pH 7.02 であった。Aちゃんは、1型糖尿病の疑いで入院となった。

〔問題43〕 救急搬送時のAちゃんの状態で考えられるのはどれか。2つ選べ。

1. 腎機能低下
2. 浸透圧利尿
3. けいれん発作
4. 頭蓋内圧亢進
5. ケトアシドーシス

〔問題44〕 Aちゃんに、インスリン注射4回法（朝・昼・夕に超速効型インスリン、就寝前に持続型溶解インスリン）が開始された。Aちゃんへのインスリン注射の指導で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 「注射部位はよく揉んでね」
2. 「食後30分してから打ってね」
3. 「針を刺して10秒経ってから針を抜いてね」
4. 「注射部位を決めて、毎回同じ場所に打ってね」

〔問題45〕 入院後10日が経ち、Aちゃんの血糖コントロールが安定した。退院後の生活について、Aちゃんと両親に説明する内容で最も適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 「運動の制限はありません」
2. 「気分が悪くなったらすぐにおにぎりを食べましょう」
3. 「時期が来ればインスリン注射をやめることができます」
4. 「食事が摂れないときはインスリン注射を中止してください」

【問題46】 I型糖尿病をもつ思春期の子どもに対する治療および家庭・学校生活支援について述べよ。

- ① 治療について
- ② 家庭・学校生活について

〔メモ〕

※こちらはメモ欄です。解答は記述用解答用紙に記入してください。

